



まろやま
こなんせ
95カ所

高幡地域
promotion vision of koban area tourist
観光振興ビジョン



高幡地域には

山・川・海の自然に囲まれた、ありのままの生活の姿があります。

いつも食べている美味しいもの、

いつも眺めている景色、

いつも遊んでいる山、川、海。

地域そのもの、そこに住む人たちが最大の魅力です。

普通にゆったりと暮らすことが、今では一番の贅沢。



それに憧れて、橋原町の棚田を作りに移り住んで来た人がいます。

東津野村で酪農を生業とするために来た若い夫婦がいます。

須崎市に移住してきた陶芸家があります。

大正町、十和村、窪川町にまたがる有機農業の若い集団がいます。

大野見村に帰ってペンションを始めた人がいます。

葉山村の「森の巣箱」では地区をあげてモテなしがあります。

中土佐町にはお遍路さんのお接待をする84才の女性があります。

普段のように、仲間のように旅人に接することが

最大のおもてなしなのです。

さあ、はじめましょう「いつものように」。

愛媛県

高知県西部に位置する高幡地域は
山、川、海の魅力が凝縮され
独特の文化が育まれていることから
「魅州の國」の愛称があります。



道の駅
 入山
 鉄道
 校場
 通年物件
 季節限定物件またはイベント

※葉山村と東津野村は平成17年2月に合併し「津野町」となりました。



鬼州の國ガイドマップ……………	02
高幡地域の観光の現況……………	06
●高幡地域の概要	
●高幡地域観光振興ビジョン	
●高幡地域への観光入り込みについて……………	08
高幡地域の観光のテーマ……………	10
高幡地域の観光振興の現状と課題……………	12
●ここが自慢・売りたいところ	
●ここを改良したらいいなあ……………	14
高幡地域の観光のコンセプト……………	16
高幡地域の これからの観光交流への対応……………	18

高幡地域の概要

高幡地域は、高知県の中西部に位置し、須崎市、高岡郡梶原町、東津野村、葉山村、中土佐町、大野見村、窪川町と、幡多郡大正町、十和村の1市4町4村で構成され、太平洋から四国カルストまでの広く変化に富んだ景観のある地域です。

地域の北部には、高知県の鳥である「ヤイロチョウ」の棲む森や、藩政時代から整備が進められた複層林、雄大な四国カルストと四万十川の源流である不入山(いらすやま)など、住民の生活文化と深い関わりを持ってきた山岳地域が広がっています。

主な河川は、新荘川と四万十川で流域に多くの支流があります。中でも四万十川は源流点から中流域にかけて大きく蛇行をし、古くから肥沃な大地が流域を農業の盛んな所にしてきました。

須崎市浦ノ内地区から窪川町興津地区に至る海岸線は、海岸段丘とリアス式海岸が連なるなど、高知県内でも有数の景観を造り出していて、観光スポットとしての賑わいを見せるとともに海釣り客も多く、県内有数の農業の盛んな地域でもあります。

このような山、川、海の恵まれた自然条件により、県内外からアウトドアやキャンプを楽しみに訪れる地域となっています。

現在、高知自動車道が須崎市まで開通し、高幡地域へのアクセスの玄関となっています。今後、中土佐町を経て窪川町までが整備区間になっていて、高幡地域全域への波及が期待されています。



高幡地域観光振興ビジョン

高幡地域は従来から「四万十川ブーム」「アウトドア指向」に支えられて、多くの観光客が訪れている地域ですが、近年の旅行目的の多様化、自然志向、環境を重視する考え方などに、充分対応出来ているわけではありません。さらに今後の情報発信のあり方は、情報通信の革新によって大きな変化をむかえようとしています。

このような状況に対応できる、平成17年度から21年度までの5年の方向を指し示すために、「高幡地域観光振興ビジョン」を策定しました。



高幡地域への観光入り込みについて

須崎東インター利用台数
1,204,197台
(1.5人乗車)1,806,296人

平成15年実績値

高幡地域への入口である高知自動車道須崎東インターの利用台数から推計すると、年間180万人以上の人が高知道路で行き来してきています。この中には通勤や商用の人、また幡多地域などへと通過する人も含まれています。

この他に県境を接する愛媛県の大洲インターから国道197号で梶原町に入るルートや、宇和島市から381号で十和村に流入してくるルートもあります。これらのことから、以下のデータを検証してみました。

■高幡地域の道の駅の利用状況

須崎市	窪川町	大正町	東津野村	梶原町
かわうその里 須崎 563,903	あくり窪川 346,142	四万十大正 30,000	布施ヶ坂 124,412	ゆすはら 158,553

単位:人・各市町村観光担当課資料より

上記には推計値、施設群の累積値などが含まれていて、正確ではありませんが、高幡地域にある道の駅の全ての利用人数を累積すると122万人がこれらを利用しています。須崎市の道の駅「かわうその里須崎」の利用者は56万人ですが、この人数は圏域の中で須崎東インターより離れるに従って減る傾向にあります。

■祭り・イベントの入り込み状況

須崎市	須崎まつり/35,000人 ドラゴンカヌー大会/2,500人	37,500
中土佐町	かつお祭り/20,000人 久礼八幡宮大祭/50,000人 矢井賀観光釣りいかだ祭り/1,000人 上ノ加江黒潮ふれあい祭り/1,000人 久礼の朝市(年4回開催)/8,000人	80,000
大野見村	夏まつり/1,300人 産業文化祭/1,200人 アメゴ釣りを祭/1,500	4,000
窪川町	台地まつり・谷干城まつり/10,000人 温泉まつり/1,500人 窪川祭り(花火大会)/5,000人 高四神社大祭/2,000人 興津八幡宮大祭/1,500人 志和こんぶ祭り/1,000人 家地川さくら祭り/1,000人	22,000
葉山村	ふれあい祭り/3,000人 もんたのふれあい自然塾/3,000人 生きがいフェスティバル/1,500人 産業祭/1,500人	9,000
東津野村	つのだやま春の大特産市/1,500人 高原まつり/4,000人 もみじまつり/5,000人 産業祭/1,500人	12,000
梶原町	カルスマラソン/1,000人 津野山神楽/500人 産業祭/1,000人 土佐牛まるかじり大会(四国神楽大会)/1,500人 高原祭り/4,000人	8,000
大正町	びんびまつり/200人 道の駅「ふるさと市」/2,000人 下津井ほたるまつり/300人 中津川どろんご運動会/100人 四万十大正あゆまつり/2,000人 中津川もみじまつり/150人	4,750
十和村	鯉のぼりの川渡し/13,000人 鯉のぼり交流の集い/4,900人	17,900
合計	イベントによる入り込み客推計	195,150

平成15年実績 高知県観光振興課調査 単位:人

各市町村とも、地域の特性を活かしたイベントを行って多くの入り込み客を誘致しています。ことに、地域をあげてお世話するイベントの運営形態が定着していて、好評を得ています。

■高幡地域の宿泊客の動向

	雲の上のホテル (梶原町)	松葉川温泉 (窪川町)	黒潮本陣 (中土佐町)	天狗荘 (東津野村)	ウェル花夢 (大正町)
平成11年度	7,420	6,624	15,089	7,801	7,724
平成12年度	7,976	7,402	15,475	7,530	8,628
平成13年度	7,617	7,346	15,296	5,281	8,013
平成14年度	6,744	8,455	15,519	9,042	7,602
平成15年度	6,853	7,992	15,588	7,591	6,679
対11年度比	92.30%	131.30%	103.30%	97.30%	86.40%

※主な公共の宿泊施設 単位:人

※このほかに3か所のライダーズイン(雲の上、中土佐、四万十)を年間4,025人が利用しています。利用率はここ3年間では大きな変動は見られません。
※四国八十八ヶ所の一つである窪川町岩本寺を訪れる人は、年間15万人です。



■高幡地域への観光客の動向から

変わらない「温泉ブーム」によって、全国的に温泉宿は高い支持を得ていますが、高幡地域でも、事業努力などにより「黒潮本陣」「松葉川温泉」は堅調に推移しています。

その一方で、雲の上施設群、ウェル花夢などでは、平成11年以前のアウトドア指向の継続ができず、入り込み客が減少しています。

高幡地域には自然資源、人的・文化的資源が豊富にあると考えられますので、高知県を代表する「心からのもてなしのある交流の地域」を目指すことによって、グループ観光に対応のできる、資源を活かした観光メニューを充実させることが必要です。

また、宿泊客が頭打ちになっていることから、宿泊とイベント、体験型観光を組み合わせた展開をはかるなどの対応や四国自動車道(高知県)の窪川町への延伸に備えて、高幡地域独自のオリジナリティーに磨きをかける事が求められています。

02 高幡地域の観光のテーマ

ワークショップと資料調査によって、高幡広域市町村圏の魅力を形作る地域資源として、以下の項目が上げられました。四季を通じて、豊かな自然資源と、地域に支えられた文化行事が多く存在しています。



春

山川海の景観・自然

- ウグイス
- メジロ
- サクラ 久礼 家地川 松葉川
- 雪割り桜 須崎
- アケボノツツジ 不入山(いらすやま)
- オンツツジ 宮谷穴神山
- シャクナゲ 春分峠
- キシツツジ 竜王の滝 轟公園
中之島公園 大野見
- トサミツバツツジ

山川海の豊富な食材

- カツオ ハモ シロウオ 山菜 イチゴ

自然にとけ込んだ文化行事

- 3月 葉山村「駅伝競走大会」
須崎市「桜まつり」
窪川町「岩本寺弘法大師大祭」
大正町「四万十川溪流びんびんまつり」
- 4月 窪川町「家地川桜まつり」
十和村「こいのぼりの川渡し」
- 5月 十和村「よってこい四万十
こいのぼり交流の集い」
「幡多神楽節句披露」
葉山村「かわうそ公園春まつり」
中土佐町「鯉供養祭・かつお祭」
東津野村「つものやま春の大特産市」
大野見村「アメゴ釣り祭」



夏

山川海の景観・自然

- ヤイロチョウ(5月~7月)
- 蛍(5月~7月) 下津井 大野原
松葉川
- トンボなどの昆虫 昆虫の森
- ホウエールウォッチング 池ノ浦

山川海の豊富な食材

- アユ ウナギ モズクガニ カワガニ 川エビ
メジカ シイラ シンコ ナガレコ セイ(貝)
シシトウ オクラ キュウリ
リュウキュウ セイラン(岩のり)
ピワ ヤマモモ イクリ

自然にとけ込んだ文化行事

- 6月 梶原町「土佐牛丸かじり大会・
四国神楽大会」
大正町「平家の里ほたるまつり」
葉山村「三島神社夏祭り」
- 7月 窪川町「興津海水浴場海びらき」
中土佐町「小鎌田浜びらき」
梶原町「カルストマラソン大会」
- 8月 須崎市「須崎まつり」
「須崎市ドラゴンカヌー大会」
大正町「熊野神社大祭」
葉山村「葉山村納涼祭」
十和村「四万十川まつり」
「十和納涼夏祭り」
梶原町「高原まつり」
東津野村「高原まつり」
窪川町「窪川まつり」
大野見村「夏まつり」
大正町「四万十川大正あゆまつり」
須崎市「鳴無神社夏祭り」



秋

山川海の景観・自然

- 紅葉 竜王の滝
源流点
四国カルスト
島の川
中津川(風景林)
ウォーキングトレイル

山川海の豊富な食材

- カツオ イノシシ
仁井田米 十和錦 栗 山芋 マツタケ
シイタケ マイタケ その他茸 ギンナン
アケビ

自然にとけ込んだ文化行事

- 9月 窪川町「川奥花取り踊り」
中土佐町「久礼八幡宮大祭」(旧暦8月14日、15日)
- 10月 須崎市「鳴無神社秋祭り」
中土佐町「広埜神社太刀練り踊り」
窪川町「興津八幡宮大祭」
東津野村「高野農村歌舞伎」(4年ごと)
窪川町「畜産フェスティバル」
十和村他「四万十川ウルトラマラソン」
東津野村「もみじ祭り」
須崎市「須賀神社・加茂神社秋祭り」
中土佐町「矢井賀観光いかだ祭り」
葉山村「三島神社秋祭り」
梶原町「三嶋神社秋祭り津野山神楽(東区)」
- 11月 窪川町「若井花取り踊り」「松葉川温泉まつり」
東津野村「産業祭」
梶原町「三嶋神社秋祭り津野山神楽(越知面区)」
須崎市「横浪サイクリング大会」
大正町「熊野神社大祭」
窪川町「高岡神社大祭」
「谷干城祭り」「台地まつり」
大野見村「産業・文化祭」
東津野村「花取り踊り」
葉山村「かわうそ公園秋祭り」
大正町「中津川もみじまつり」
梶原町他「予土県境駅伝競争大会」
梶原町「三嶋神社秋祭り津野山神楽(西区)」
大正町「仁井田神社大祭」
大野見村「天満宮大祭」
東津野村「津野山古式神楽」
中土佐町「黒潮ふれあい祭り」
十和村「十和村産業祭」

冬

山川海の景観・自然

- 天狗高原の積雪
- 沈丁花

山川海の豊富な食材

- キンメなど赤物魚 グレ フグ
ウツボ マンボウ クエ
七面鳥 鳥骨鶏(卵)
ぼんかん フンタン シイの実

自然にとけ込んだ文化行事

- 12月 葉山村「葉山村産業祭」
- 1月 須崎市「須崎ロードレース大会」
- 2月 須崎市「野見の潮ばかり」
窪川町「窪川町ロードレース大会」
東津野村「堂の口開け祭り」



03 高幡地域の観光振興の現状と課題

ワークショップによって、高幡地域の観光振興を図る上での現状と課題を抽出し分類しました。

ここが自慢・

売りたいところ

十和村

- 自然環境**
四万十川の自然(瀬・淵・蛇行)
日本最古の大道複層林
- 観光施設**
四万十川最大の中洲三島キャンプ場
ふるさと交流センター
ライダーズ・イン四万十
- 地域産業**
お茶、原木しいたけ、鮎
- イベント**
鯉のぼりの川渡し
四万十川まつり、十和納涼夏祭り

大野見村

- 自然環境**
岸ツツジ、源流水、島の川の自然(紅葉・原生林)
- 観光施設**
四万十川源流の家、キャンプ場
M&M 大野見(ペンション・乗馬)
- 地域産業**
蓮田、米、ショウガ、イチゴ、七面鳥
- 歴史文化**
沈下橋、ミニ八十八ヶ所、
腰神様、耳神様、漫画神社
- イベント**
アメゴ釣りな祭

栲原町

- 自然環境**
四国カルストと風車
- 観光施設**
太郎川公園と雲の上の施設群
- 地域産業**
棚田百選の千枚田
鷹取りの家と鷹取りキムチ
グリーンツーリズム体験(FSC 木製品等)
キジ肉
- 歴史文化**
坂本龍馬脱藩の道
千百年に及ぶ津野山文化、お茶堂
- イベント**
カルストマラソン、土佐牛まるかじり大会

葉山村

- 自然環境**
山や川の自然
建設予定の風力発電施設
- 観光施設**
かわうそ自然公園、森の巣箱
- 地域産業**
焼物工房 そば打ち体験、芋掘り体験

大正町

- 自然環境**
四万十川、緑豊かな山々
- 観光施設**
下津井のウォーキングトレイル
トロッコ列車、ウェル花夢
- 地域産業**
集材材加工工場、アユ、いのしし
- 歴史文化**
轟太鼓、上山小唄、めがね橋、旧竹内家
- イベント**
四万十大正あゆまつり

中土佐町

- 自然環境**
双名島、ダイビング、サーフィン
灘山自然林、古道(へんろ道)
- 観光施設**
黒潮本陣、風工房、萬や
大正町市場と近辺のレトロな町並み
西岡酒造(酒蔵ギャラリー)
町立美術館
- 地域産業**
かつおなどの魚、海釣り・漁業体験
- イベント**
かつお祭、久礼八幡宮大祭
上ノ加江黒潮ふれあい祭り
矢井賀観光釣りイカダ祭り

東津野村

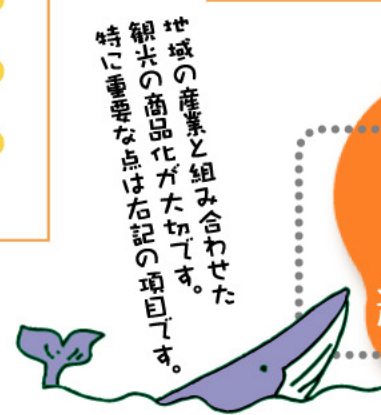
- 自然環境**
四万十川源流点、天狗高原
セイラン(岩のり)
- 観光施設**
天狗荘
- 地域産業**
お茶、アメゴ
- 歴史文化**
津野山古式神楽

須崎市

- 自然環境**
横浪三里、新荘川、かわうそ
- 観光施設**
観光農園「ハレル」
高知県海洋漁業センター
横浪スカイライン、武市半平太像
- 地域産業**
メジカなどの魚類、ちりめん、シロウオ
鍋焼きラーメン、鯛飯、刃物、ミョウガ
- イベント**
須崎まつり(花火大会・ドラゴンカヌー大会)

窪川町

- 自然環境**
興津海岸(県立自然公園)
- 観光施設**
松葉川温泉周辺、岩本寺
- 地域産業**
仁井田米ほか農畜産物
アユ



自然環境・
歴史文化の
継承と再発見

体験型観光
プログラムの
磨き上げ

グループ観光
への対応



ここを改良 したらいいなあ

十和村

観光商品力

アウトドア派の施設が多く、お金が落とせる仕組みが無い

観光商品力

地元のを食べさせるところが少ない

大正町

交通アクセス

下津井に向けて、中村に向けてR439の整備

住民意識

人口減少によって地域のエネルギーが弱い

環境保全

四万十川の浄化・濁水対策

窪川町

住民意識

何をやるにつけてもバラバラさが目立つ

大野見村

交通アクセス

道路が狭く大型バスが入らない、交通が不便

住民意識

観光課が無いので観光への意識が低い

観光商品力

大きな観光名所が無い

住民意識

老人が主体の農業が中心産業であり、若者は会社、役場勤務がほとんどで、活動などに若者の発想や行動力を引き出せないでいる

中土佐町

交通アクセス

JRは通っているが辺地への交通は不便

環境保全

JR駅舎の老朽化、トイレが殊にきたない
浜が汚れてきた

椿原町

交通アクセス

鉄道が通っていない・バスの便が少ない

住民意識

生活がどうしても愛媛県に寄ってしまう

交通アクセス

観光ポイントまで町の中心から遠い

観光商品力

寒くて雪が降る

雲の上の施設群は建物が離れている
雲の上のホテル売店に地元の物が少ない

東津野村

住民意識

関係者の一体的な取り組みが無い
(組織づくり)

観光商品力

資源が線として機能していない(ネットワーク)
資源を活かすメニューがない(メニューの作成)
受け入れ態勢が不十分(ガイドの育成)

葉山村

交通アクセス

交通機関、交通アクセスが悪い

観光商品力

イベントのマンネリ化

須崎市

交通アクセス

鉄道、バス、道路など交通アクセスは東に比べて悪い

環境保全

富士が浜の景観
横浪スカイラインの桜並木の伐採(不評)

住民意識

商店街機能の低下

観光商品力

お客様に対する案内表示
他の町村との連携

住民意識

住民の関心の低さ
(なくなったおせっかいの心)



住民意識の
向上

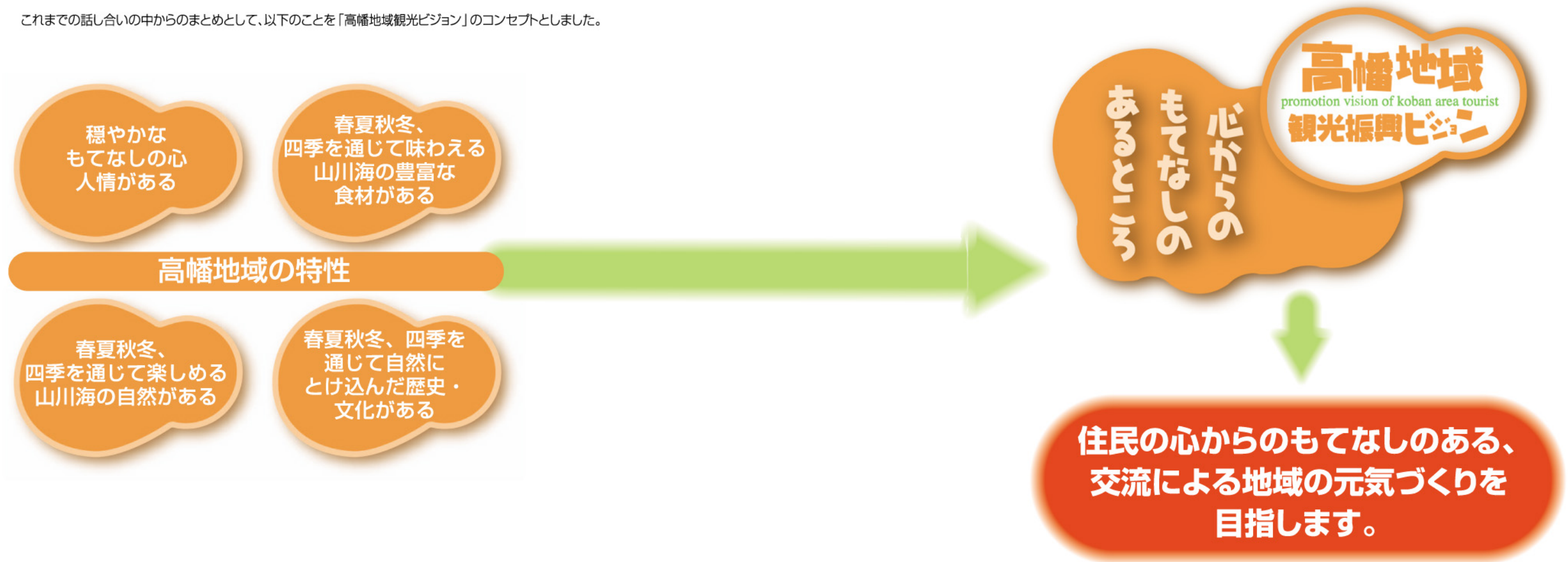
観光の
商品力の向上

交通アクセスの
向上



04 高幡地域の観光のコンセプト

これまでの話し合いの中からのまとめとして、以下のことを「高幡地域観光ビジョン」のコンセプトとしました。



高幡地域の魅力である基本的な「ありのままの生活」とは

春夏秋冬四季を楽しみながら生きていく

何をやっていても楽しみを感じられる

毎日の食材を自分で育て自分で採って、料理をして食べる

決して強制をされなくて、自分で好きな仕事を見つけられ、続けられる。人に喜びを教えられる

無理をせず楽しみながら収入が得られる。趣味が仕事であれば一番いい

春には山菜採り、夏は釣り、秋はイノシシ、四季それぞれの暮らし

山・川・海の自然の中でありのままに生活する姿

おじいちゃんおばあちゃんがいて、語りがあり自然に暮らす、知恵のある生活

アコ、ウナギを釣って捌いて食べる。コンニャクを作って食べる。自然の中で風呂を沸かして入る

自然をゆったりと楽しむ。一ヶ所でじっくり遊ぶ。読書をしたり一日中ボートしたり

日の暖かさを感じ、夜の静けさを感じ、三度の食事を家で取り、家で寝るあたりまえの生活



山・川・海の自然に囲まれたありのままの生活の姿、地域そのもの、そこに住む人たちが魅力です。



05 高幡地域のこれからの観光交流への対応

自然環境・歴史文化の
継承と再発見

体験型観光プログラムの
磨き上げ

グループ観光への
対応

こんなことができます

- 漁業体験（釣り筏、いけすの餌やり、建て網漁等）
- 川漁体験（つけ針・アユ釣り・あめご獲り他）
- 農業体験（田植え、稲刈り、芋掘り、山菜採り、キノコ狩り等）
- 山林体験（森林育成・植樹間伐体験・山歩き、イノシシ狩り等）
- 食文化体験（鰹たたきづくり、豆腐・コンニャク作り、蕎麦打ち等）
- 工芸体験（木工・陶芸・ログハウス造り等）
- スポーツ体験（カヌー、サーフィン、ダイビング、乗馬等）
- 伝統文化にふれる（神楽、花取り踊り、太鼓、古道（遍路道など）のトレッキング等）
- 観光客参加型文化行事（ドラゴンカヌー大会、マラソン大会、ビーチバレー大会等）
- 地場産業にふれる（打ち刃物体験、竹製品、養殖漁業等）



こんなことを始めています

- 梶原町では西宮市との交流で、民泊を行っています。グリーンツーリズムが組織され、体験メニューを実施しています。
- 葉山村の「森の巣箱」では、日帰り企業120人の団体を、地域ぐるみで受け入れました。
- 十和村古城地区では学校休校施設を使って、劇団が2週間合宿をしました。
- 大正町の集落住民は道路沿いに芝桜を植えて景観を作っています。
- 中土佐町では釣り筏など漁業を中心とした体験型観光が賑わっています。



3つの
改良点

住民意識の
向上

観光商品力
の向上

交通アクセス
の向上

高幡地域観光交流の方向

地域に豊富にある「体験型観光交流の種（シーズ）」を活かします。

高幡地域全体の官民の連携で、体験交流型の観光需要を受け入れます。

山川海の変化に富み豊かな自然と、そこに住む住民のありのままの生活を魅力にして、高幡地域を元気にします

高幡地域
の観光
振興を
実現
します

**主役は住民
見せる地域の底力**

具体的な方策

数多くの体験メニューや地域資源、そこに住んでいる人たちの「地域力」を動かせる先導役（コーディネーター）の創出を行っていきます。



まよない
もくろ
のめい
のめい

高幡地域
promotion vision of koban area tourist
観光振興ビジョン

今からこんなことを目指します

- [1] 道路沿いを花でいっぱいにして。
- [2] 知人に接するように気軽にあいさつをしよう。
- [3] 各市町村単位で交流を先導するコーディネーターをつくろう。
- [4] 高幡地域全体で連携するネットワークを作りだそう。
- [5] 農山漁村の体験交流を担う女性リーダーを育成しよう。
- [6] 体験交流の指導者を養成していこう。
- [7] 経験豊富な高齢者の力を借りよう。
- [8] 県事業や企業活動と積極的に連携を図ろう。
- [9] 受け入れ情報や交通アクセス情報、広報活動の窓口を一本化し切れ目のない情報発信を行おう。
- [10] 体験型修学旅行を受け入れよう。
- [11] 休校、廃校になった学校施設などを交流施設に転用していこう。



「自分のことを大切にしていますか？」

やいろ鳥の音が聞こえます。

鯨の息吹を感じます。

清流だけに生えるというセイランがあります。

湖に映るホタルの乱舞を見ましたか？

大空いっぱいにある星と月を見上げましたか？

ここには天然が生きています。



楽しむ、遊ぶということは、

人間にとって三度の食事のようなもの。

仕事ではなく、楽しむために働くのなら、

人は自由にいられます。

明日のための活力も漲ってくる。

豊かな人生の時間。

さあ、あなたもごいっしょいたしませんか。

高知県高橋地域へ。

平成16年度高橋観光活性化推進委員

須崎市	和田 孝二	須崎市役所 産工振興課
	宮川 卓也	株式会社須崎線の駅
	迫田 剛	こうち元気者交流会
藤川町	武井 秀樹	藤川町役場 産業経済課
	泉泉寺 智早	藤川町観光協会
中土佐町	加茂 紀子	中土佐町役場 水産漁工課
	辻本 加生里	中土佐町役場 総務課
橋原町	上岡 武士	橋原町役場 産業振興課
	中越 一平	橋原町商工会
葉山村	片岡 裕美	葉山村役場 産業課
	石田 森茂	葉山村商工会
十和村	竹本 英治	十和村役場 産業課
	松下 和孝	十和村観光協会
大正町	中屋 大樹	大正町役場 産業課
	下村 拓男	大正町商工会
東津野村	三浦 雄幸	東津野村役場 産業建設課
	倉橋 盛男	東津野村観光公社
大野見村	森 善定	大野見村役場 産業課
	清水 美佳	地域おこしグループ
事務局	高知県商工労働部 観光振興課	
	高橋広域市町村圏事務組合	

※葉山村と東津野村は平成17年2月に合併し「津野町」となりました。



土 とさ 佐 こう 高 ばん 幡

須崎市 窪川町 中土佐町 梶原町 葉山村
十和村 大正町 東津野村 大野見村



2004年度・協議作成
高知県・高幡観光活性化検討委員会